

会議録要旨

(1)会議の名称	令和 6 年度 第 1 回大虫公民館運営協議会
(2)開催日時	令和 6 年 6 月 15 日(土曜日) 午前 9 時 30 分から 10 時 30 分
(3)開催場所	大虫公民館 講堂
(4)出席委員氏名	青木裕彦委員、天谷智人委員、倉橋明日香委員、桑原優子委員、佐々木敏彦委員、芹川雅敏委員、西上紀江子委員、長谷川孝幸委員、服部美穂委員、藤木崇委員、宮下薫委員、用田俊一委員、
(5)欠席委員氏名	田中豊三委員
(6)出席所管課職員職氏名	公民館館長 伊藤篤司 公民館主事 直江利恵子、平野祐子
(7)会議議題	(1) 令和 6 年度越前市教育方針・教育方策について (2) 令和 6 年度大虫公民館事業計画について (3) その他（夏季大掃除・合宿通学・駐車場について）
(8)傍聴者の数	0 名
(9)会議資料の名称	令和 6 年度 第 1 回大虫公民館運営協議会
(10)会議の内容の要旨	委嘱状交付並びに委員長、副委員長が選任された。 (1)令和 6 年度越前市教育方針、教育方策について説明。 (2)令和 6 年度大虫公民館事業計画について説明。 (3)その他（夏季大掃除・合宿通学・駐車場）について説明。 次のような質問や意見・要望がでた。 質問①合宿通学について今年はどうするのか。 回答①振興会・公民館・青少年育成部で協議し、防災体験学習と決定。市の実施基準と地区の実施意向内容等が合わない点があることなど答えた。 意見①参加したい子だけ集めるのではなく全員参加でなくては、やる意味がない。宿泊を伴う事業は、安全安心を考えればスタッフの拘束時間が厳しい。代替案として、異常気象に伴い小学校 5 年生全員対象に平日に防災体験学習を実施して 3 年目、今後はこの宿泊事業自体を残すか考える時だと思う。 意見②過去に福井大震災があったので、小学 5 年生に防災教育はあっていいと思う。点が線になり面となるように、生きた教育を大事にしていけばいいと思う。 質問②社会教育団体（地区壮年会）会員が減少しているので、青年学級は高校生より地域の 20 代、30 代の青年に特化できないか。 質問③日本語支援学級サポートに、地域の大学生に声掛けできないか。 回答②③時代の流れ等もあり、地域内青年に特化することは難しいが継続して努力していくと答えた。 質問④夜間の新駐車場がうす暗くて怖い。車上荒らしとかも多いと聞くので対策をして貰えないか。 意見①防犯カメラ作動中とかのシールだけでも抑止力になります。 回答①ダミーのカメラ等設置して対応しますと答えた。 協議事項（1）（2）（3）については、承認された。
(11)その他	特になし